



【問合せ先】

第七管区海上保安本部  
交通部 安全対策課  
課長 浦川 和久  
TEL 093-321-2931(内線 2640)

令和3年5月21日  
第七管区海上保安本部

**釣人の事故増加!!**  
**～死亡者数は既に昨年同時期より増～**

磯場や岸壁等での釣り中の事故は、昨年と比較して減少していますが、亡くなられた方が増加しています。

これからの季節、マリンレジャーが活発化するシーズンとなります。釣り中の事故防止に万全の備えと細心の注意をお願いします。

また、瀬渡船等を利用される場合、万一の場合に瀬渡船と釣人が連絡を取れるよう、事前に相互の連絡手段を確認し、釣り人が瀬に渡った後、瀬渡船側は定期的な巡回や、電話等での確認をお願いします。

参考

今年の1月から5月までの釣り中の事故の月別発生数は、

- 1月 3名(1名死亡)
- 2月 3名(2名死亡)
- 3月 2名(2名死亡)
- 4月 4名(2名死亡)
- 5月 5名(1名死亡) 5月20日現在

計17名(8名死亡、うち海中転落で7名死亡(ライフジャケット未着用2名))

昨年同時期 計19名(6名死亡、うち海中転落で5名死亡(ライフジャケット未着用2名))

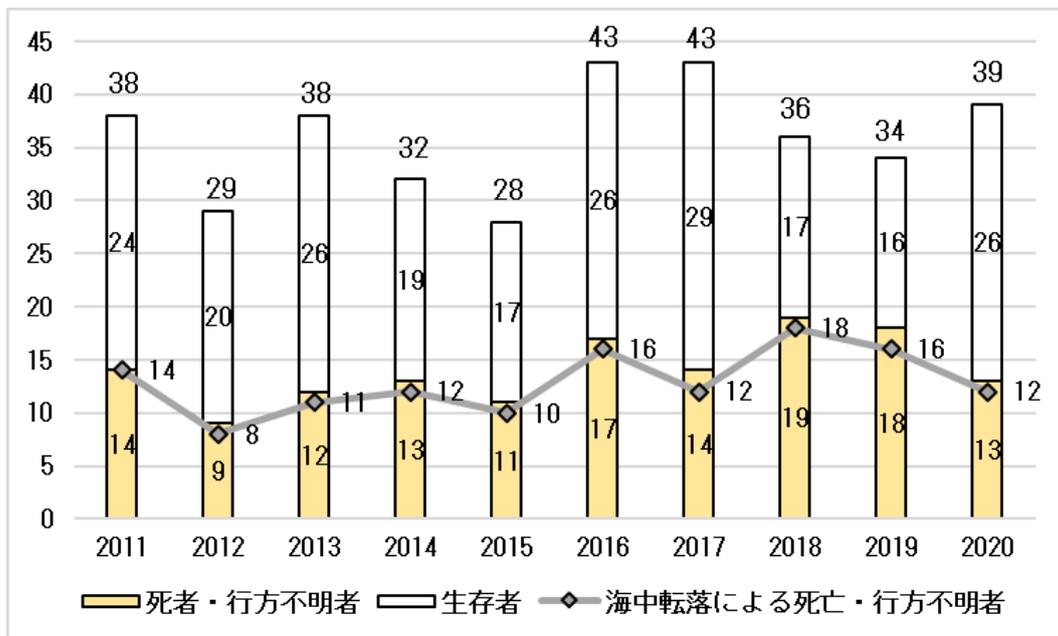
令和2年1年間の事故者数39名(13名死亡、うち海中転落で12名死亡(ライフジャケット未着用7名))

※ 最近の事故事例

5月19日 福岡県宗像市沖ノ島南方の磯場で釣人1名(男性)が海中転落し頭部を負傷、付近にいた釣人や瀬渡船に救助され、沖ノ島から当庁回轉航空機により医療機関に搬送されましたが、死亡が確認されています。

釣り中の事故を防止するため、必要な知識・装備を身に付けて行動するようお願いします。

※ 過去10年間の釣り中の事故者の推移



以上